

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

音楽CDをSDメモリーカードに録音し、再生することができます。

- 本機で録音した音楽データは、本機のみで再生可能な音楽データのため、本機以外の機器（パソコンなど）では再生できません。

録音に関する設定をする

1 オーディオメニュー(P.22)からCDを選ぶ

2 録音設定を選ぶ

3 録音設定画面から、録音に関する設定をする



■ 録音管理

- **自動録音**：録音していない曲を、自動的に全て録音
[お買い上げ時の設定]
- **手動録音**：曲を選んで録音

■ 音質

◀/▶で音質を選ぶ

[お買い上げ時の設定：256 kbps]

●録音曲数の目安*1

- ・320kbps：約1 748曲
- ・256kbps：約2 185曲
- ・192kbps：約2 913曲
- ・128kbps：約4 369曲
- ・96kbps：約5 825曲

4 戻るを選ぶ

- *1 空き容量が16 GBのSDHCカードに、4分程度の曲を録音した場合。
(ファイル管理上は、最大10 000曲/10 000アルバムまで保存できます。)

お知らせ

- 録音中は設定を変更できません。録音完了後または録音を停止(P.101)したあとに設定を変更してください。

録音する

音楽CDの録音について

- 録音中にCD以外のオーディオ、Drive P@ssやAUDIO OFFに切り換えても録音は継続されます。その場合、本機の動作状態に応じて、録音速度は自動で切り換わります。(4倍速～8倍速)
- CD以外のオーディオに切り換えた状態で録音しているときは、音楽CD再生の音声は聞こえません。
- アルバム/曲の情報は、本機のGracenoteデータベースから検索したタイトル情報が付与されます。
- タイトル情報が付与されない(本機のGracenoteデータベースにない)場合は、タイトルを手動で編集(P.104)、PCツールを使用してインターネット経由で取得(P.108)、またはDrive P@ss(P.110)の「Title Finder」を使用して取得できます。「Title Finder」については、下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>
- ディスクに保存されたMP3/WMAファイルは、録音できません。
- ノンストップCDを録音した場合、再生時に曲間で音が途切れます。
- 録音したものは、オリジナルと音質が異なる場合や、ノイズが発生する場合があります。ご容赦ください。
- 高温時は、録音できない場合があります。
- 録音済みの曲は、録音の音質を変更しても、重複して録音できません。

準備

- 音楽CDの録音に関する設定→P.100
- 本機で初期化したSDメモリーカードを挿入してください。(P.112、164)

1 音楽CDを挿入する(P.93)

2 録音設定が「自動録音」の場合

音楽CDの再生とともに、自動的に録音を開始します。

録音中画面



- 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。次回車のACCをONにしたとき、停止したところから録音を再開します。

- 録音を停止するには
録音中画面から**録音中止**を選ぶ

録音設定が「手動録音」の場合

■ 全曲を録音する場合

- 1 **録音**を選ぶ
- 2 **全曲録音**を選ぶ
- 3 **録音開始**を選ぶ

- 未録音の曲を全て録音します。

■ 選んだ曲を録音する場合

- 1 **録音**を選ぶ
- 2 **選択曲録音**を選ぶ
- 3 **リストから曲を選び、決定**を選ぶ
- 4 **録音開始**を選ぶ

- 録音を停止するには
録音中画面(左記)から**録音中止**を選ぶ

お知らせ

- 1曲でも録音済みの曲がある場合は、録音設定にかかわらずその音楽CDの自動録音は行いません。録音を開始するには、手動録音の全曲録音(上記)を行ってください。

お願い

- SDメモリーカードの「RECAUDIO」フォルダの内容を、変更・消去しないでください。録音したデータが正しく再生されない場合があります。

音楽CD録音時の制限について

- 本機の動作が遅くなる場合があります。
- 録音中に車のACCをOFFにすると、録音は停止されます。録音を停止された曲のデータは破棄されます。
- 録音中は音楽CDに対して下記の操作ができません。*1
 - ・頭出し
 - ・再生モード切替(リピート/ランダム/スキャン)
 - ・早送り/早戻し
 - ・タイトル情報検索のための音楽情報の出力と更新
 - ・録音設定
- 連続複製防止システム(SCMS)の信号が付与された曲はCD-Rなどからは、録音できません。

- *1 録音終了時点で再生されている曲が終わるまで、早送り/早戻し、再生モード(リピート/ランダム/スキャン)の切替などの操作はできません。

本機で録音した音楽データを再生する

● [MEMORY MUSIC] に切り換えるには→P.82「オーディオの種類を選ぶ」

準備 ●本機で音楽CDをSDメモリーカードに録音してください。(P.101)

MEMORY MUSIC再生画面



オーディオチューン
(P.120～123)

リストから選曲する

- 1 リストに表示させる項目を選ぶ
 - : アルバム/アーティスト/ジャンルのリストを表示
 - : 曲のリストを表示
 - を選ぶと、MEMORY MUSIC再生画面が表示されます。
- 2 (アルバムリストの場合のみ) リストからアルバムを選ぶ
- 3 リストから曲を選ぶ
 - 選んだ曲の再生を開始します。

早送り・早戻し

- を押し続ける
- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

- を押す

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Genreの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

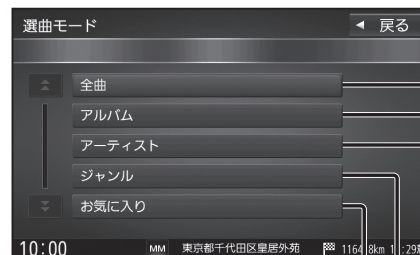
- 編集メニューを表示 (P.104)
- お気に入りやジャンルに登録する (P.106)
- 録音データ初期化や録音状況を表示 (P.111)

再生モード切替

(リピート/ランダム/スキャン)

- 1 再生モードを選ぶ
 - 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
 - 再度選ぶと、解除されます。
 - 2 再生を切り換える
 - 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
 - 再度選ぶと、解除されます。
- 繰り返し再生 (リピート)
- リピートを選ぶ
- 再生中の曲を繰り返し再生します。
- 順不同に再生 (ランダム)
- ランダムを選ぶ
- 再生中のリストの中から順不同に再生します。
- 曲を探す (スキャン)
- スキャンを選ぶ
- 再生中のリストの中の全曲を約10秒ずつ再生します。

選曲モードを選ぶと、選曲画面が表示されます。



お気に入りを選んで再生する

準備

- お気に入りを登録してください。(P.106)

- 1 お気に入りをを選ぶ
- 2 リストからお気に入りアルバム/お気に入りトラックのフォルダを選ぶ
 - 再生中画面: MEMORY MUSIC再生画面に戻る
- 3 (お気に入りアルバムのフォルダを選んだ場合のみ) リストからアルバムを選ぶ
- 4 リストから曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

全ての曲から選んで再生する

- 1 全曲を選ぶ
 - SDメモリーカードに録音された全曲のリストが表示されます。
- 2 リストから曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。
 - 録音日の新しい順に表示されます。
 - 再生中画面: MEMORY MUSIC再生画面に戻る

アルバムから選んで再生する

- 1 アルバムを選ぶ
- 2 リストからアルバムを選ぶ
 - 名前順: 50音順に並べ換え
 - 登録順: 録音日の新しい順に並べ換え
 - 再生中画面: MEMORY MUSIC再生画面に戻る
- 3 アルバムから曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

アーティストを選んで再生する

- 1 アーティストを選ぶ
- 2 リストからアーティストを選ぶ
 - 名前順: 50音順に並べ換え
 - 登録順: 録音日の新しい順に並べ換え
 - 再生中画面: MEMORY MUSIC再生画面に戻る
- 3 リストからアルバムを選ぶ
- 4 アルバムから曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

ジャンルを選んで再生する

- 1 ジャンルを選ぶ
 - ジャンル情報のないトラックは、その他に分類されます。
- 2 リストからジャンルを選ぶ
 - 再生中画面: MEMORY MUSIC再生画面に戻る
- 3 リストから曲を選ぶ
 - 選んだ曲を再生します。

オーディオ
本機で録音した音楽データを再生する

本機で録音した音楽データを編集する

タイトルが付与されていなかったり、誤ったタイトルが付与されているアルバムは、パソコンやスマートフォンを使用して Gracenote データベースを更新すると、正しい情報が付与される場合があります。(P.108～110)
それでも正しい情報が付与されない場合は、下記の手順から手動で編集することもできます。

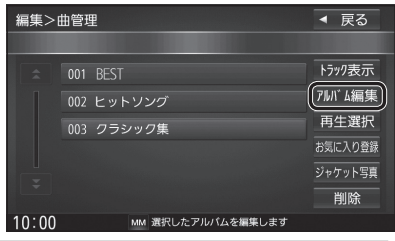
アルバムの情報を編集する

1 MEMORY MUSIC再生画面(P.102)から**編集**を選ぶ

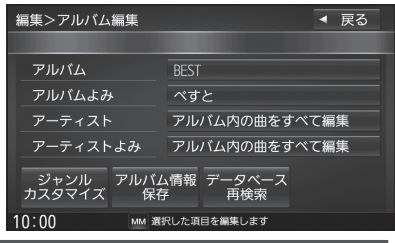
2 編集メニューから、**曲管理**を選ぶ

- 曲管理画面が表示されます。
- **現在のアルバム**：再生中のアルバムのアルバム編集画面を表示
- **現在の曲**：再生中の曲の情報編集画面を表示
- 再生中は**はい**を選んで再生を停止してください。

3 曲管理画面から編集したいアルバムを選び、**アルバム編集**を選ぶ



4 アルバム編集画面からアルバムの情報を編集する(右記)



項目	操作		
アルバム名を編集する	アルバム名にタッチする	アルバム名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	決定を選ぶ
アルバムのよみを編集する	アルバムよみにタッチする	アルバムのよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	
アーティスト名を編集する	アーティストの アルバム内の曲をすべて編集 を選ぶ	アーティスト名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	
アーティストのよみを編集する	アーティストよみの アルバム内の曲をすべて編集 を選ぶ	アーティストのよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	
ジャンルを変更する	ジャンルカスタマイズ を選ぶ	ジャンルを選ぶ	
アルバムの情報を保存する(P.109)	アルバム情報保存 を選ぶ	● カスタムアップデート時、アルバムの情報がSDメモリーカード/USBメモリーに書き出されます。(P.109)	
アルバムの情報を更新する(P.108～109)	データベース再検索 を選ぶ	(複数の候補がある場合のみ) リストから アルバム名 を選ぶ	

お知らせ

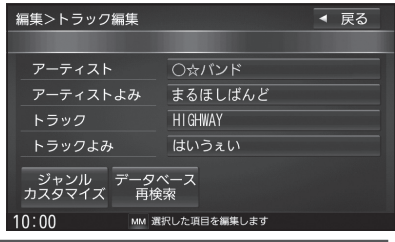
- データベース再検索を行うと、手動で編集したタイトルは、録音時に自動で付与されたタイトルに戻ります。
- タイトル情報を編集しても、本機の Gracenote データベースは更新されません。そのため、SDメモリーカードに録音したアルバム・曲情報は更新されますが、CD再生時は編集されていない情報が表示されます。

曲の情報を編集する

1 曲管理画面(上記)から編集したい曲が収録されたアルバムを選び、**トラック表示**を選ぶ

2 編集したい曲を選び、**トラック編集**を選ぶ

3 トラック編集画面から曲の情報を編集する(右記)



項目	操作		
アーティスト名を編集する	アーティスト名にタッチする	アーティスト名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	決定を選ぶ
アーティストのよみを編集する	アーティストのよみにタッチする	アーティストのよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	
曲名を編集する	曲名にタッチする	曲名を入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	
曲のよみを編集する	曲のよみにタッチする	曲のよみを入力する ● 全角32文字(半角64文字)まで	
ジャンルを変更する	ジャンルカスタマイズ を選ぶ	ジャンルを選ぶ	
曲の情報を更新する(P.108～109)	データベース再検索 を選ぶ	(複数の候補がある場合のみ) リストから 曲名 を選ぶ	

本機で録音した音楽データを編集する

再生中のアルバム・曲をお気に入りに登録する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.102) から **登録** を選ぶ

2 **お気に入り** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 再生中のアルバムを登録する場合

アルバムを登録する
お気に入りフォルダを選ぶ

- 1フォルダあたり200アルバムまで
- フォルダ名は編集できます。
 - ・お買い上げ時のフォルダ名：
お気に入りアルバム1～お気に入りアルバム4

再生中の曲を登録する場合

曲を登録する
お気に入りフォルダを選ぶ

- 1フォルダあたり200曲まで
- フォルダ名は編集できます。
 - ・お買い上げ時のフォルダ名：
お気に入りトラック1～お気に入りトラック4

アルバム・曲をお気に入りに登録する

1 曲管理画面 (P.104) から登録するアルバム・曲を選ぶ

2 **お気に入り登録** を選ぶ

3 登録するお気に入りフォルダを選ぶ

- お気に入りアルバム：1フォルダあたり200アルバムまで
- お気に入りトラック：1フォルダあたり200曲まで

お気に入りフォルダの名称を変更する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.102) から **編集** を選ぶ

2 **お気に入り管理** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 名称を変更したいお気に入りフォルダを選ぶ

4 **フォルダ名編集** を選ぶ

5 名称を入力し、**決定** を選ぶ

お気に入りに登録したアルバム・曲を削除する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.102) から **編集** を選ぶ

2 **お気に入り管理** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 削除したいアルバム・曲のあるお気に入りフォルダを選び、**フォルダ内表示** を選ぶ

- **削除** を選ぶと、お気に入りフォルダ内の曲を一括で削除します。

4 削除したいアルバム・曲を選び、**削除** を選ぶ

5 **はい** を選ぶ

- 選んだアルバム・曲が削除されます。
- お気に入りフォルダから削除されたアルバム・曲は、通常のアルバム・曲として残ります。(消去されません。)

ジャケット写真を登録する

最大1024×1024ピクセルのJPEG形式の画像を登録できます。

1 曲管理画面 (P.104) から登録するアルバムを選ぶ

2 **ジャケット写真** を選ぶ

3 ジャケット写真が保存されたメディア (**SDカード** / **USB**) を選び、**ジャケット写真を選択する** を選ぶ

4 フォルダを選ぶ

5 画像を選ぶ

- 選んだアルバムに、選んだ画像がジャケット写真として登録されます。



アルバム・曲を再生する/しないを設定する

1 曲管理画面 (P.104) から **再生選択** を選ぶ

2 再生しないアルバム・曲を選んでチェック(✓)を外し、**決定** を選ぶ

- チェックを外したアルバム・曲が再生されなくなります。
- チェックを入れると、再度再生されるようになります。
- **全選択**：すべてのアルバム・曲にチェックを入れる
- **全解除**：すべてのアルバム・曲のチェックを外す

再生中の曲のジャンルを設定する

1 MEMORY MUSIC再生画面 (P.102) から **登録** を選ぶ

2 **ジャンル** を選ぶ

- 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。

3 再生中のアルバムを設定する場合

再生中の曲を設定する場合

アルバム単位 を選ぶ

トラック単位 を選ぶ

4 ジャンルを選ぶ

アルバム・曲を削除する

1 曲管理画面 (P.104) から削除するアルバム・曲を選ぶ

2 **削除** を選ぶ

3 **はい** を選ぶ

- 選んだアルバム・曲が削除されます。

本機で録音した音楽データを編集する

パソコンでGracenoteデータベースを更新する(ローカルアップデート)

WEBサイト (<http://panasonic.jp/navi/>) から、Gracenoteデータベースの更新データをダウンロードして、本機のGracenoteデータベースを更新できます。

1 SDメモリーカードまたはUSBメモリーをパソコンに挿入する

2 WEBサイトから、Gracenoteデータベースの更新データをダウンロードして、SDメモリーカードまたはUSBメモリーに保存する

3 SDメモリーカードまたはUSBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する



4 Gracenoteデータベースを更新する

1 オーディオチューン画面 (P.120) から **gracenote** を選ぶ

2 ローカルアップデート(定期更新)を選ぶ

3 SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ、**はい**を選ぶ

4 更新データを保存したメディア (SDカード/USB) を選び、**更新開始**を選ぶ

- 更新履歴: ローカルアップデートの更新履歴を表示。

5 **はい**を選ぶ

- 本機のGracenoteデータベースが更新されます。

5 タイトル情報を更新する

情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/曲編集画面から

データベース再検索を選ぶ (P.105)

- 取得したタイトル情報に更新されます。

お知らせ

- Gracenoteデータベースはパブリックなデータベースですので、データベースの内容を100%保障するものではありません。

パソコンでタイトル情報を個別に更新する(カスタムアップデート)

新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備(初回のみ)

- 専用アプリ「Title Finder」をWEBサイトからダウンロードして、パソコンにインストールしてください。詳しくは、右記サイトをご覧ください。 <http://panasonic.jp/navi/>

1 SDメモリーカードまたはUSBメモリーにアルバム情報を書き出す

1 情報を取得したいアルバムのアルバム編集画面 (P.104) から、**アルバム情報保存**を選ぶ

- 情報を取得したいアルバムが複数ある場合は、この手順を繰り返し、アルバム情報を保存してください。

2 オーディオチューン画面 (P.120) から **gracenote** を選ぶ

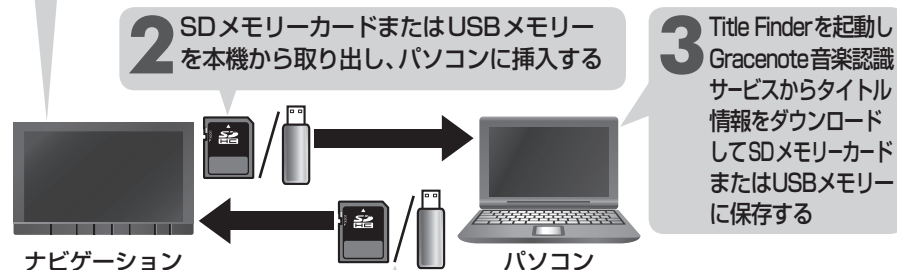
3 カスタムアップデート(個別更新)を選ぶ

4 SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ、**はい**を選ぶ

5 アルバム情報を書き出すメディア (SDカード/USB) を選び **書き出し**を選ぶ

6 **はい**を選ぶ

- アルバム情報ファイル「export.dat」が、SDメモリーカードの「[NVDATA]」フォルダに出力されます。
- 手順1で保存されたアルバム情報が、すべて書き出されます。



4 タイトル情報取得が完了したら、SDメモリーカードまたはUSBメモリーをパソコンから取り出し、本機に挿入する

5 タイトル情報を更新する

1 オーディオチューン画面 (P.120) から **gracenote** を選ぶ

2 カスタムアップデート(個別更新)を選ぶ

3 SD、USB、MEMORY MUSIC再生中のみ、**はい**を選ぶ

4 タイトル情報を取り込むメディア (SDカード/USB) を選び **取り込み**を選ぶ

5 **はい**を選ぶ

- タイトル情報が取り込まれます。

6 情報を取得したアルバムのアルバム編集画面/曲編集画面から **データベース再検索**を選ぶ (P.105)

- 取得したタイトル情報に更新されます。

本機で録音した音楽データを編集する

スマートフォンでタイトル情報を個別に更新する

スマートフォンの通信機能を利用して、新譜など、本機のGracenoteデータベースにないタイトル情報を、個別にGracenote音楽認識サービスから検索して取得できます。

準備 (初回のみ)

- 「Drive P@ss」(P.138) をスマートフォンにインストールしてください。
- 詳しくは、アプリ内の操作ガイド、または下記サイトをご覧ください。
<http://panasonic.jp/navi/>

- 1 **スマートフォンを本機に機器登録し (P.139)、Drive P@ss接続する (P.139)**
- 2 **Drive P@ssに切り換える (P.142)**
- 3 **アプリ選択画面から TitleFinder を選ぶ**
- 4 **検索する を選ぶ**
 - 本機からスマートフォンへタイトル情報を出力し、Gracenoteサーバーにアクセスして、タイトル情報を取得します。
 - タイトル情報を取得すると、タイトルリストが表示されます。
- 5 **タイトルリストから 設定する を選ぶ**
 - タイトル情報が更新されます。

タイトル情報に複数の候補がある場合は

タイトル情報に複数の候補がある場合は、「複数候補あり」と表示されます。候補から、正しいタイトル情報を選んでください。

 - 1 **リストから「複数候補あり」と表示されたタイトルを選ぶ**
 - 候補のリストが表示されます。
 - 2 **リストからタイトルを選び、確定する を選ぶ**
 - 選んだタイトルがタイトルリストに反映されます。
 - 「複数候補あり」と表示されたタイトルがほかにもある場合は、再度手順 **1** ～ **2** を行ってください。
 - 3 **設定する を選ぶ**
 - タイトル情報が更新されます。
- 6 **終了する を選ぶ**
 - TitleFinderを終了します。

SDメモリーカード内の録音状況を確認する

- 1 **MEMORY MUSIC再生画面 (P.102) から 情報 を選ぶ**
- 2 **SDカード情報 を選ぶ**
 - 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。
 - SDメモリーカードの使用済み割合・空き容量・録音可能時間・設定中の録音音質が表示されます。

録音した音楽データを初期化する

- 1 **MEMORY MUSIC再生画面 (P.102) から 情報 を選ぶ**
- 2 **録音データ初期化 を選ぶ**
 - 再生中は **はい** を選んで再生を停止してください。
- 3 **はい を選ぶ**
 - 録音した音楽データがすべて消去されます。

SDメモリーカード/USBメモリーを再生する

- [SD] [USB] に切り換えるには→P.82「オーディオの種類を選ぶ」
- 本機では、SD-Audio規格準拠の音楽データは再生できません。

本機では、SDメモリーカード/USBメモリーを使用して、音楽(MP3/WMA/AAC)、静止画(JPEG)、動画(MPEG4)の再生ができます。
データ作成時の留意点については、P.185～187をご覧ください。

SDメモリーカードを挿入する

- 挿入する前に、他のカードが入っていないか確認してください。
- 正常に動作しないときは、再度カードを抜き差ししてください。

1 TILTを押す

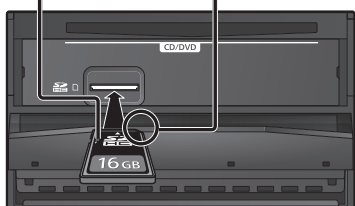
2 OPEN/EJECT画面(P.93)からOPENを選ぶ

- モニターが開きます。

3 SDメモリーカードを奥までまっすぐに挿入する

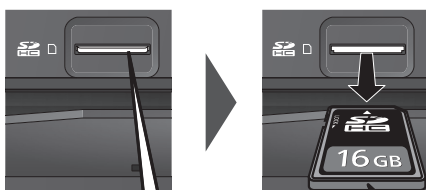
- カチッと音がするまで差し込む。
- 自動的にモニターが閉まります。
- モニターが閉まらない場合は、SDメモリーカードが奥までしっかり入っているか確認してください。

ラベル面を上
角がカットされた側を右に



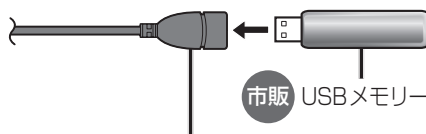
SDメモリーカードを取り出す

上記手順3の状態、SDメモリーカードを取り出す



- TILTを押して、モニターを閉じてください。

USBメモリーを本機と接続する



別売 iPod/USB接続用中継ケーブル (CA-LUB200D)

お願い

- オーディオがUSBのときに、USBメモリーの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- USBメモリーの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- USBメモリーおよびケーブルは、運転や乗り降りを妨げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- USBメモリーを車内の温度が高くなる場所に長時間放置しないでください。
- 正しく動作しないときは、USBメモリーを本機から外して、約10秒たってから再度接続してください。

お知らせ

- USBメモリーとiPodは、同時には接続できません。
- 長時間使用すると、USBメモリーが温かくなっている場合がありますが、故障ではありません。

音楽(MP3/WMA/AAC)を再生する

準備

- 音楽が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか、音楽が保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。(P.112)

音楽再生画面(例: SD)



オーディオチューン (P.120～123)

フォルダを選んで選曲する

1 を選ぶ

2 フォルダを選ぶ

- 選んだフォルダの1曲目から再生します。
- を選ぶと、音楽再生画面が表示されます。

再生中のフォルダのリストから選曲する

1 を選ぶ

2 リストから曲を選ぶ

- 曲を再生します。
- を選ぶと、音楽再生画面が表示されます。

早送り・早戻し

◀▶を押す続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

◀▶を押す

お知らせ

- タイトル、Artist、Album、Genre、Folderの文字数が多い場合は、再生画面で項目をタッチすると、表示がスクロールします。

選曲モードから選曲する

1 選曲モードを選ぶ

2 選曲する方法を選ぶ

- 全 曲 : 全フォルダの全曲から選ぶ
- フォルダ : 選んだフォルダから選ぶ

3 (「フォルダ」の場合のみ) 再生するフォルダを選ぶ

4 再生する曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- 再生中画面 : 音楽再生画面に戻る

再生モード切換 (リピート/ランダム/スキャン)

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(ランダム)

ランダムを選ぶ

- 再生中のリストの中から順不同に再生します。

曲を探す(スキャン)

スキャンを選ぶ

- 再生中のリストの中の全曲を約10秒再生します。

音楽/画像/動画の再生モードを切り換える

1 モード切換を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイル/動画ファイルを選ぶ

静止画を再生する

準備

- 画像が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか、画像が保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。(P.112)

画像操作画面(例:SD)



画像をスライドショーで再生する

スライドショーを選ぶ

- 画像をスライドショーで表示します。

スライドショーを停止するには

スライドショーの画面をタッチする

- **再生間隔**: 再生間隔を設定
3秒[お買い上げ時の設定]/
10秒/30秒/1分
- **開始**: スライドショーを開始
- **終了**: スライドショーを終了

画像を回転させる

回転を選ぶ

- 画像を右方向に90度回転します。

リストから選ぶ

1 リストを選ぶ

2 フォルダを選ぶ

- サムネイル画面が表示されます。

3 サムネイルから画像を選ぶ



音楽/画像/動画の再生モードを切り換える

1 モード切替を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイル/動画ファイルを選ぶ

画像を全画面で表示する

画像再生画面をタッチする

- 全画面で表示します。
- もう一度画面をタッチすると、画像操作画面が表示されます。
- 画像操作画面で約10秒間何も操作しないと、全画面表示になります。

次/前の画像に切り替える

全画面表示中に、左右にフリックする

- 次/前の画像に切り換わります。
- [◀] [▶]を押しても切り換わります。

動画を再生する

準備

- 動画が保存されたSDメモリーカードを本機に挿入するか、動画が保存されたUSBメモリーを本機に接続してください。(P.112)

再生画面にタッチすると、動画操作画面が表示されます。

動画操作画面(例:SD)



動画を全画面で表示する

動画操作画面をタッチする

- 全画面で表示します。

早送り・早戻し

[◀▶] を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

頭出し

[◀▶] を押す

一時停止

[⏸] を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を再開します。

リストから選ぶ

1 再生リストを選ぶ

2 ファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。

再生中のフォルダ以外から選ぶには

1 再生リストを選ぶ

2 リスト変更を選ぶ

3 選択する方法を選ぶ

- **全ファイル**: 全フォルダの全ファイルから選ぶ
- **フォルダ**: 選んだフォルダから選ぶ

4 (「フォルダ」の場合のみ) 再生するフォルダを選ぶ

5 再生するファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。
- **再生中画面**: 動画再生画面に戻る

音楽/画像/動画の再生モードを切り換える

1 モード切替を選ぶ

2 音楽ファイル/画像ファイル/動画ファイルを選ぶ

適合機種 (2014年8月現在 接続確認済み)

Made for

iPhone 5s	iPod touch 第5世代	iPod nano 第7世代
iPhone 5c	iPod touch 第4世代	iPod nano 第6世代
iPhone 5	iPod touch 第3世代	iPod nano 第5世代
iPhone 4s	iPod touch 第2世代	iPod nano 第4世代
iPhone 4	iPod touch 第1世代	iPod nano 第3世代
iPhone 3GS	iPod classic	iPod nano 第2世代
iPhone 3G	iPod 第5世代	iPod nano 第1世代

最新の適合機種および接続情報については、下記サイトをご覧ください。

<http://panasonic.jp/navi/>

※本書では特にことわりのない限り、上記のiPod/iPhoneを「iPod」と表記しています。

お願い

- iPodのリモコンやヘッドホンなどは、接続しないでください。正しく動作しない場合があります。
- オーディオがiPodのときに、iPodの取り付け・取り外しをしないでください。雑音が発生し、スピーカーを破損する原因となる場合があります。
- コネクターは確実に差し込んでください。
- iPodの取り付け・取り外しをするときにケーブルを引っ張らないでください。
- iPodおよびケーブルは、運転や乗り降りを防げたり、エアバッグの動作を妨げないように固定してください。
- iPodを車内の温度が高くなる場所に放置しないでください。
- ACCをOFFにしたあとは、必ずiPodを取り外してください。iPodの電源が切れず、iPodの電池を消耗することがあります。
- iPodが正しく動作しないときは、本機からiPodを取り外してリセットし、再度接続してください。
- iPodに楽曲を追加する操作を行う場合は、iPodを本機から取り外してください。
- iPodの説明書もよくお読みください。

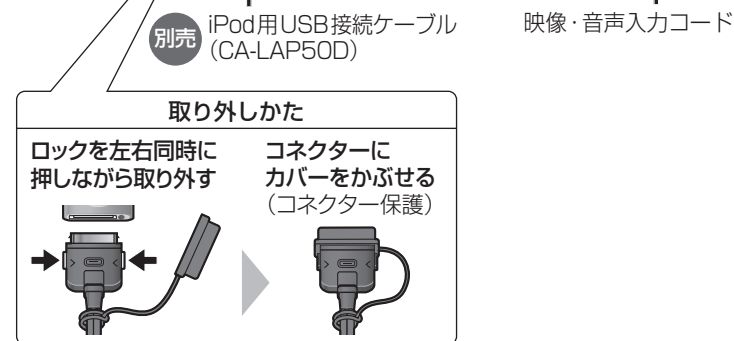
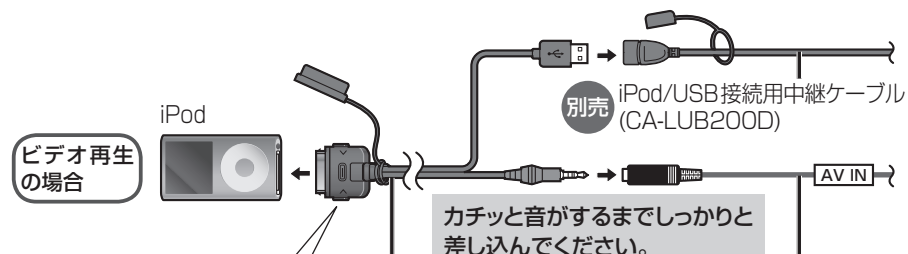
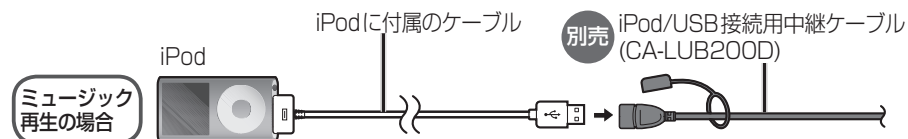
お知らせ

- iPodとUSBメモリーは、同時に接続することはできません。
- iPodは、電源を入れたうえで本機と接続してください。
- 本機と接続中、iPodは充電されます。
- iPodの動作状態によっては、充電に時間がかかる、または充電されない場合があります。
- iPodの動作やバージョンアップされるiPod、ソフトへの対応は、保証いたしかねます。
- 本機と接続してiPodを使用中に、iPodのデータが消失した場合は、その補償はいたしかねます。
- iPodは、著作権のないマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodまたはiPhoneをP.117のとおり接続すると、そちらの接続が優先されるため、iPhoneで「ここのこ」、「音声認識」を利用することはできません。
- ケーブルで接続するiPhoneをBLUETOOTH Audio機器としても登録している場合は、iPhoneを操作して音声出力先を「Dockコネクタ」に設定してください。機種やOSのバージョンによっては、音声出力先の設定を切り換えられない場合があります。

準備

- iPodを本機に接続してください。

- 必ず別売のiPod/USB接続用中継ケーブル (CA-LUB200D) で接続してください。他のナビゲーションに付属されているケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- iPodに付属のUSBケーブルで接続した場合、iPodビデオを視聴できません。本機でiPodビデオを視聴するには、別売のiPod用USB接続ケーブル (CA-LAP50D) で接続してください。他のケーブルを使用すると、正しく動作しない場合があります。
- Lightningコネクターを持つiPodは、iPodビデオ再生には対応していません。



音楽を再生する

アルバムアートワーク

表示サイズは、iPodの仕様により異なります。

● 下記の場合は表示されません。

- アルバムアートワークがない
- アルバムアートワーク取得中
- 本機でアルバムアートワークを表示できないiPodを接続している

iPodミュージック再生画面



オーディオチューン
(P.120～123)

リストの種類を切り換える

リストの種類を選ぶ

- : ジャンルリスト
- : アーティストリスト
- : アルバムリスト

リストから選曲する

再生したい曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。

曲の情報を表示する

を選ぶ

- 曲の情報が表示されます。
- を選ぶと、リスト表示に戻ります。

早送り・早戻し

を押し続ける

- 離すと、通常の再生に戻ります。

曲の頭出し

を押す

選曲モードから選ぶ

1 選曲モードを選ぶ

2 選曲する方法を選ぶ

- 全曲
- アルバム
- アーティスト
- ポッドキャスト
- ジャンル
- プレイリスト
- 作曲者

3 トラック/エピソードのリストが表示されるまで、リストの項目を選ぶ

- **すべて** : 表示している全項目の下階層を表示

4 リストから曲を選ぶ

- 選んだ曲を再生します。
- **再生中画面** : iPodミュージック再生画面に戻る

一時停止

を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

再生モード切替(リピート/シャッフル)

1 再生モードを選ぶ

2 再生モードを切り換える

- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

繰り返し再生(リピート)

リピートを選ぶ

- 再生中の曲を繰り返し再生します。

順不同に再生(シャッフル)

シャッフルを選ぶ

- 選ぶごとに下記のように切り換わります。
リストシャッフル*1 → アルバムシャッフル

← 通常再生 →

* 1 リストの内容は、選曲方法(上記)によって異なります。

iPodビデオ再生に切り換える

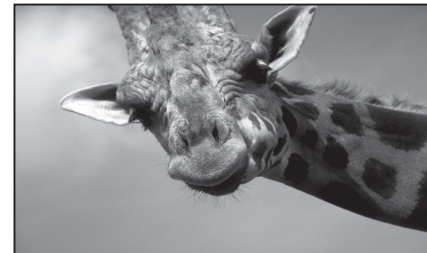
ビデオを選ぶ

ビデオを再生する

- iPodビデオを再生するには、別売のiPod用USB接続ケーブル(CA-LAP50D)が必要です。

iPodミュージック再生画面から**ビデオ**を選ぶと、iPodビデオ再生画面になります。

再生画面をタッチすると、タイムバー表示画面に切り換わります。

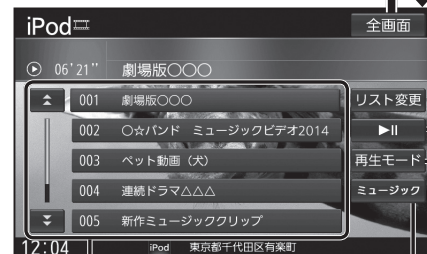


ビデオファイルリストから**全画面**を選ぶと、iPodビデオ再生画面になります。



タイムバー上の●をドラッグすると、頭出しができます。

タイムバー表示画面をタッチすると、ビデオファイルリストに切り換わります。



動画リストを変更する

1 リスト変更を選ぶ

2 リストを選ぶ

3 再生するファイルを選ぶ

- 選んだ動画を再生します。
- **再生中画面** : iPodビデオ再生画面に切り換わる

一時停止

を選ぶ

- 再度選ぶと、再生を開始します。

繰り返し再生する(リピート)

1 再生モードを選ぶ

2 リピートを選ぶ

- 再生中の動画を繰り返し再生します。
- 選択した再生モードのインジケータが点灯します。
- 再度選ぶと、解除されます。

iPodミュージック再生に切り換える

ミュージックを選ぶ

お知らせ

- 再生中にACCをOFFにすると、次回iPodビデオに切り換えたときに続きから再生されない場合があります。
- iPodのテレビ出力設定を「OFF」に設定していても、本機から取り外すと「ON」に切り換わっている場合があります。

音質・音場を調整する(オーディオチューン)

[太字: お買い上げ時の設定]

1 情報・設定メニュー (P.22) から
オーディオチューンを選ぶ

- FM/AM、CD、BLUETOOTH Audio、MEMORY MUSIC、SD (音楽)、USB (音楽)、iPod (ミュージック) から **Sound** を選んでも、オーディオチューン画面を表示します。

2 オーディオチューン画面から、各項目を設定する (右記)



- お知らせ
- FADER/BALANCE、音響効果、イコライザーは、AUDIO OFFの状態では設定できません。
 - 音の匠、DSP、SRS CS Autoを同時に設定することはできません。

*1 音の匠とは
レコーディングエンジニア集団MIXER'S LABが監修した音質で音楽を楽しめます。

*2 SRS CS Auto™とは
Circle Surroundデコーダーによる車載用に特化したサラウンドシステムです。また、センタースピーカーやサブウーファーを使用せずに、5.1 chに相当する音場を再現できます。

*3 SRS CS Autoのときは設定できません。

項 目	設定内容/操作		
FADE/BALANCEの出力レベルを調整する	▲▼◀▶で調整する ● センター を選ぶと、値が0になります。		
音響効果を設定する	◀▶でエフェクトを選ぶ	音の匠*1	◀▶でサラウンドを選ぶ 「匠 TAKUMI マスターサウンド」: レコーディングやマスタリングを手がける音のプロがチューニングした、よりスタジオサウンドに近い音を再現します。(2 wayスピーカー向き) 「極 KIWAMI 高域強調」: 高音を強調し、メリハリのある感じで音楽を楽しめるように調整したモード(フルレンジスピーカー向き) 「和 NAGOMI 会話重視」: 人の会話と周波数がぶつからないようにチューニングした、音楽を聞きながら車内の会話が楽しめるモード
イコライザーで音質を設定する*3	イコライザープリセットから音質を選ぶ	SRS CS Auto*2	詳細設定を選ぶ 各項目 (FOCUS TruBass MixToRear) を選び、 + - または ◀ ▶ で調整する FOCUS : 感覚的に耳の高さから音が聞こえるように設定できます。  実際にスピーカーから音が出力される高さ ● 調整範囲: 0~4~8 (フロント/リヤ) TruBass : 低音の強さを設定できます。 サブウーファー使用時は重低音を楽しめます。 ● 調整範囲: 0~4~8 (フロント/リヤ/サブウーファー) MixToRear : フロントチャンネルにセリフとBGM、リヤチャンネルに効果音などが収録されているDVDなどは、後席ではセリフが聞き取りにくい場合があります。Mix To Rearを設定すると、リヤスピーカーにフロントチャンネルの成分(セリフなど)もあわせて出力されるので、サラウンドの臨場感を保ったまま、後席でもセリフなどを聞きやすくなります。 ● 調整範囲: 0~4~8
		DSP	◀▶でサラウンドを選ぶ C L U B : クラブ風の音場 THEATER : 劇場風の音場 STADIUM : スタジアム風の音場 OFF : 音響効果OFF
		音質 (VOCAL ROCK JAZZ USER OFF) を選ぶ V O C A L : 中音域から高音域にかけて強調した音質 R O C K : 中音域をやや抑え、低音域・高音域を強調した音質 J A Z Z : 中音域をやや抑え、低音域・高音域をやや強調した音質 U S E R : お好みで設定された音質 (下記) O F F : ±0のフラットな音質 ● VOCAL/ROCK/JAZZは、詳細設定 (下記) ができます。(OFFは詳細設定できません)	
車速連動音量を設定する	イコライザーを詳細に設定する	イコライザープリセットの詳細設定を選ぶ	USER を選ぶ 各周波数の値を ▲ ▼ で調整する 登録を選ぶ
	イコライザーの設定を初期化する	初期化したいプリセットを選ぶ	初期化を選ぶ ● 選んだイコライザーの設定がお買い上げ時の状態に戻ります。
車速連動音量を設定する	車速連動音量を選ぶ	車速に応じてオーディオの音量を上げる度合い (HIGH MIDDLE LOW OFF) を選ぶ H I G H : 大きい M I D D L E : HIGHとLOWの中間 L O W : 小さい O F F : 車速に応じてオーディオの音量を上げない	

音質・音場を調整する(オーディオチューン)

[太字: お買い上げ時の設定]

1 情報・設定メニュー (P.22) から
オーディオチューンを選ぶ

- FM/AM、CD、BLUETOOTH Audio、MEMORY MUSIC、SD (音楽)、USB (音楽)、iPod (ミュージック) から **Sound** を選んでも、オーディオチューン画面を表示します。

2 各項目を設定する (右記)



お知らせ

- SRS CS Auto 設定時にスピーカー設定を調整しても、効果がありません。

項 目	設定内容 / 操作		
Gracenote をアップデートする	gracenote を選ぶ	定期更新	ローカルアップデート (定期更新) を選ぶ → P.108
		個別更新	カスタムアップデート (個別更新) を選ぶ → P.109
		データベースの初期化	初期化を選ぶ
		● ローカルアップデート、カスタムアップデートの内容がすべて消去されます。	はいを選ぶ
スピーカー出力レベルを設定する	スピーカー設定を選ぶ	スピーカー出力レベルを選ぶ	◀ ▶ で各スピーカーの出力レベルを調整する ● 調整範囲: -12 dB ~ ±0 dB ~ +12 dB ● ラジオの「ザー」という音が最も小さく聞こえるスピーカーを基準にして、他のスピーカーが同じ音量に聞こえるように調整してください。
		スピーカーディレイを選ぶ	◀ ▶ で各スピーカーの距離を調整する ● 調整範囲: 0 cm ~ 100 cm ~ 500 cm (2 cm 刻み) ● 距離を設定すると、基準点から最も離れたスピーカーに合わせて、他のスピーカーの音声出力タイミングを遅らせます。(10 cm あたり約 0.3 ms) ● 視聴位置を基準点としてください。 ● 距離は、水平に計測してください。
		サブウーファー出力を設定する	◀ ▶ で周波数を調整する ● 調整範囲: 60 Hz ~ 120 Hz ~ 200 Hz ● サブウーファー側に同様の設定がある場合は、サブウーファー側の設定を最大 (最も高い周波数) に設定してください。

映像を調整する

画質を調整する

- 1 画質調整画面または画面調整画面が表示されるまで、**現在地**を2秒以上押す
 - カメラ画質を調整する場合は、カメラスケール表示の調整画面を表示させてください。(P.158)
 - オプションカメラの画質を調整する場合は、設置位置確認画面を表示させてください。(P.153)

- 2 **TV** **DVD** **iPodビデオ** **SD(動画)** **USB(動画)** **VTR** **HDMI** の場合のみ
画面調整画面から**画質調整**を選ぶ



- 画質調整画面が表示されます。

- 3 画質を調整する



お買い上げ時の設定に戻すには
初期値を選ぶ

- 色合い*1
 - ▶: 緑みが強くなる
 - ◀: 赤みが強くなる
 - 色の濃さ*1
 - ▶: 濃くなる
 - ◀: 薄くなる
 - コントラスト
 - ▶: 明暗の差が大きくなる
 - ◀: 明暗の差が小さくなる
 - 明るさ
 - ▶: 明るくなる
 - ◀: 暗くなる
 - ダイナミックガンマ*1
 - ONにすると、本機が自動的に色彩やコントラストを調整します。
 - タッチすると、ON/OFFが切り換わります。
- *1ナビゲーション画面では調整・設定できません。

アスペクトを切り換える

画面調整画面(上記)からアスペクトを選ぶ

[お買い上げ時の設定: フル]

- フル** 映像が画面全体になるように横方向に伸ばした画面(どの位置も伸ばす比率は同じ)
- ワイド** 16:9(横:縦)の画面(左右が少し黒くなる)
 - 4:3の映像は、横方向に引き伸ばされます。
- シネマ** ノーマル画面の比率のまま、左右に合わせて拡大した画面(上下が少しカットされる)
 - 16:9の映像は、横方向に圧縮されます。
 - DVD**のみ
- ノーマル** 4:3(横:縦)の画面(左右が黒くなる)
 - 16:9の映像は、横方向に圧縮されます。

現在地画面にオーディオ映像を表示する

現在地画面に、**TV** **DVD** **iPodビデオ** **VTR** **HDMI** **Drive P@ss**の映像を表示できます。

- 1 現在地画面で**LAUNCHER**を選ぶ

- 2 ランチャーメニューから**右画面表示**を選ぶ

- 3 右画面表示設定画面から**デュアルウィンドウ**を選ぶ

- 現在地画面にオーディオ映像が表示されます。



- 右画面(オーディオ画面)をタッチすると、オーディオが全画面表示されます。

お知らせ

- ナビ設定からも、デュアルウィンドウの設定ができます。(P.161)

お知らせ

- 走行中は、オーディオ映像は非表示になります。
地図上にオーディオ映像を表示させるときは、安全な場所に停車して、パーキングブレーキを引いてご覧ください。
- 拡大図(P.32)表示中や地図モード画面(P.36)、渋滞・規制情報の割り込み表示中(P.76、77)は、オーディオ映像は表示されません。
- 現在地画面のオーディオ映像は、表示位置の変更ができません。